

No. 802

5/28

幕開くハイウェイ時代

—東名高速道全通—

149

東名高速道路が26日全線開通しました。
名神と結ばれ、東海道メガロポリスをつらぬく536キロの大動脈、産業道路として、レジャー道路として、大きな期待がかけられています。
この東名高速道路の完成でわが国もいよいよ本格的なハイウェイ時代をむかえたのです。

ダイシンボルガードに栄冠

—日本ダービー—

185

第36回ダービーは16万のファンを集め、売上70億円、いずれも史上最高を記録、出走馬28頭、まさに戦国ダービーです。
馬にかけるギャンブル熱の過熱はすぎまじいばかり、レースはゲートを飛び出したとたん、本命のタカツバキの騎手が落馬して大番狂わせ。優勝は6番人気のダイシンボルガード、2位はミノル。
ダイシンボルガードは賞金2,258万円を獲得しました。

今週の焦点

公害のまち安中

「安中市の亜鉛製錬所周辺の米・麦・土の中に大量のカドミウムが含まれている」という、地元にとってショックなデータが昨年、小林岡大教授から発表されました。厚生省はただちに調査に乗り出し、さる3月「現在のところ、ただちにイタイタ病発生の恐れはない」と発表。ところがこの調査は大気汚染の調査がありませんでした。そして、こんど22日から一週間の予定で再度厚生省による現地の調査が始まったのです。

調査を不安な表情で見守る地元の人々は、「会社が調査の間は操業を加減するのではないか」と、不信感をぬぐえないようでした。

258